

『世界を先導する「グリーン×テック シティ Kitakyushu」』～課題解決先進都市への挑戦～



線
Deloitte トーマツ
3.27 WED
西日本総合展示場 新館 C展示場

北九州市イノベーション最前線
宇宙創来
北九州市
KITAKYUSHU

スタートアップ・エコシステム推進拠点都市 北九州市

目指す将来像

強みの環境・ロボットや、DX分野を中心にテック系エコシステム拠点都市を形成
産学官金が連携して、未来の地域経済を牽引するスタートアップを支援し、
大学発スタートアップの輩出や、市内企業とスタートアップとの掛け合わせによる
課題解決先進都市の実現を目指す

推進体制

北九州市SDGsスタートアップ エコシステムコンソーシアム

60
団体



Kitakyushu
SDGs Start up
Ecosystem
Consortium

会長 武内 和久 北九州市長

民間 44団体

大学・高専 9団体

グローバル
アクセラレーション
プログラム実行委員会

会長 津田純嗣
安川電機 特別顧問

安川電機、TOTO、
第一交通産業、メガバンク、
地元金融機関、証券会社、
ベンチャーキャピタル

北九州商工会議所、
ゼンリン、YE DIGITAL、
タカギ など

九州工業大学、
北九州市立大学、
北九州工業高等専門学校
など

行政等 7団体

北九州産業学術推進機構、
ジェトロ北九州、
九州経済産業局、福岡県、
北九州市 など

ものづくりのまち 北九州市（産業基盤）

環境産業

- リサイクル技術関連企業・施設が集積
- 洋上風力発電関連産業の総合拠点化

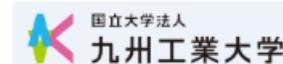


エコタウン



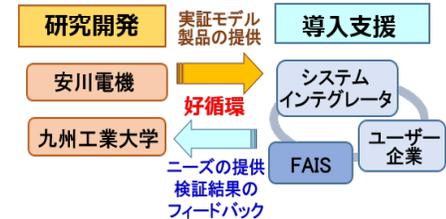
理工系人材の集積

理工系大学・高専・専門学校から、
年間約3,500人の高度人材を輩出



ロボット産業

ロボット産業の振興による
大学の人材育成と地域産業の創生



北九州学術研究都市

- 理工系大学、研究機関が集積
- 地域企業のロボット導入・DXを支援



北九州市のスタートアップ支援体系

機運醸成・起業

研究開発（シード）

事業化・展開（アーリー）

大
学

起業環境の整備

九州工業大学の旧体育館を
産学官交流拠点に整備



小中学生向け

アントレプレナーシップ
教育

キャリア形成ワークショップ



学生とスタートアップ
の交流

学生・スタートアップのピッチ



大
学

起業活動支援プログラム

GAP資金による研究シーズ事業化

ビ
ジ
コン

メイカーズ オープン イノベーション
トライアル 事業
プロトタイプ制作まで
地元企業やメンターが
支援



資
金
・
伴
走
支
援

スタートアップSDGsイノベーション
トライアル事業（R6より新事業に移行）
北九州市を拠点とした実証や事業化に対し、
補助金交付、産学官金が連携した成長支援

実証支援 最大 250万円
事業化支援 最大 2,000万円

民
間

COMPASS小倉アクセラレーションプログラム

創業期（シード）のスタートアップに対する伴走支援



グローバルアクセラレーションプログラム

有望なスタートアップに対し、民間14社（市内大手企業・金融機関・証券会社・ベンチャーキャピタル）による実行委員会が伴走支援

人
材

スタートアップ採用支援事業（R6より新事業に移行）

スタートアップの採用課題の解決や人材マッチングを支援

事
業
展
開

トライアル発注制度（公共調達）

認定した新商品・サービスを、北九州市が調達・広報支援



お試しサテライトオフィス（地域展開）

首都圏企業のサテライトオフィス開設検討に係る費用を補助

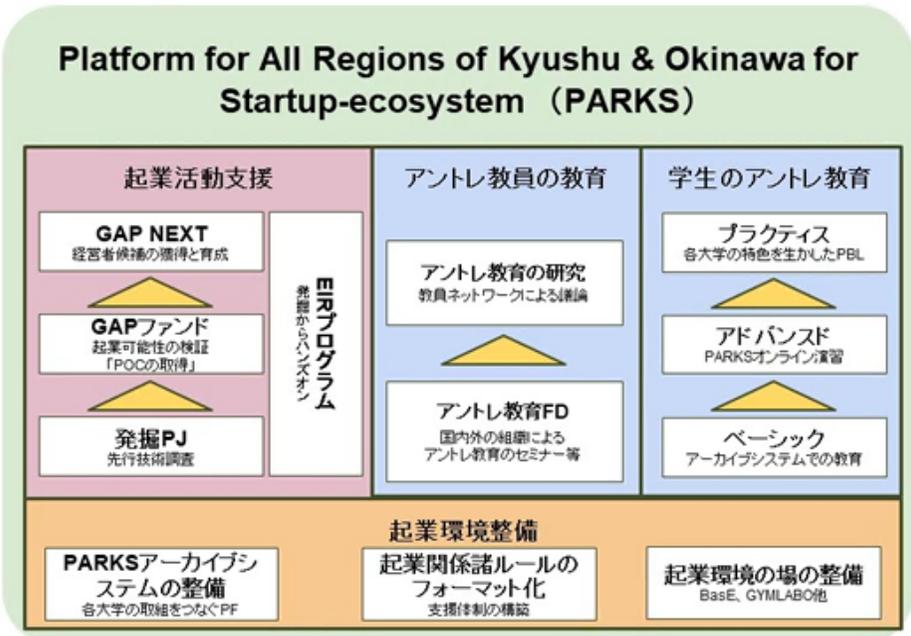
海
外

海外展開・対日投資（ジェットロ北九州との連携）

市長のトップセールスによる海外展開支援、海外スタートアップの発掘

大学発スタートアップ創出に向けた取組

JSTの大学発新産業創出プログラムに、九州工業大学と九州大学を主幹機関とするコンソーシアムの提案が採択 (令和4年5月)



ビジョン

- 運営機関が中心となり、PARKSインターユニバーシティを設立
独自のVCやPOC
ファンド運用を目指す
- アジアと連携し、世界で活躍できる大学発
スタートアップの創出

目標

- 令和8年度末までに、PARKSから155社の起業を目指す
- 令和8年度末には、12,000人/年のアントレプレナーシップカリキュラムの受講者数を目指す

北九州市の大学発スタートアップ (一例)

KiQ Robotics
(九州工業大学・北九州工業高等専門学校 発)

作業前後の写真登録だけで
プログラミング可能な
ロボットパッケージの開発・展開

トライオーブ (九州工業大学 発)

全方向に自由自在に
移動可能な
搬送ロボット

ハインツテック (早稲田大学 発)

タンパク質など任意の物質を
細胞内部へ導入、又は細胞内
物質を抽出するツール・
システムの製造・販売

スタートアップSDGs イノベーショントライアル事業

実証実験によるビジネスモデルの検証や
試作品の改良などに対し、補助金の交付、
実証フィールドの調整、広報支援を実施

補助金
(上限)

環境・ロボット・DX

250万円

補助率 2/3

その他

100万円

主な
要件

- 北九州市内で実証実験を実施
- 事業期間中は、北九州市に拠点を設置



令和5年度 採択企業 (6社)

実証支援事業

支援したスタートアップの活躍

 **リベラウェア**
CO.,LTD.

プロダクト

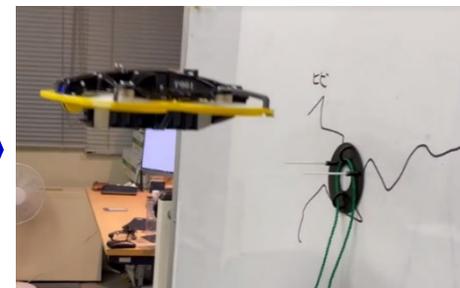
壁に接触しても飛行可能な姿勢制御技術
を盛り込んだ **小型ドローン**

北九州市で実証実験を実施！

本番に近い環境で危険物の除去に成功！
今後実証を重ねたうえで、全国の老朽化
した構造物での活用を推進予定



外壁コンクリート
片の落下事故



接着剤付き円盤を取り
付け引っ張って除去

スタートアップSDGs イノベーショントライアル事業

製品・サービスの開発や販路拡大などの取組に対し、補助金の交付、地元企業・大学とのマッチング支援、広報支援を実施

補助金
(上限)

環境・ロボット・DX

2,000万円

補助率 2/3

その他

1,000万円

主な
要件

- ・北九州市が認定したVCからの出資
- ・事業期間中と終了後3年間は、北九州市に拠点を設置

→ 令和5年度 採択企業 (5社)

事業化支援事業

支援したスタートアップの活躍

TriOrb トライオーブ

プロダクト

駆動方式に球を利用した全方向に移動可能な搬送・作業ロボット **TriOrb BASE**

with robots,
make Our future



製造業のスマートファクトリー化に貢献！

ロボット同士の連携により長尺物や重量物の搬送が可能となり、フォークリフトなどを必要としないため、製造現場の省人化・生産性の向上に寄与

グローバル アクセラレーション プログラム

- ・民間主体のアクセラレーションプログラム
- ・事業規模の拡大が見込まれるスタートアップに対し、専門家による投融資・協業（成果報告会）などの強力な伴走支援

グローバル
アクセラレーション
プログラム実行委員会

14
社

会長 津田純嗣 安川電機 特別顧問

YASKAWA 安川電機

TOTO

総合生活産業
第 第一交通産業 **DAIICHI**

市内大手企業・金融機関・証券会社
ベンチャーキャピタル

民間主体の強力な伴走支援

令和5年度 採択企業（4社）

01 (株)ミラリンク Mila Link

- ・金属加工技術に特化した研究開発型マッチングプラットフォームを運営
- ・全国220社以上の金属加工工場が登録

02 (株)ライトライト 株式会社 ライトライト

- ・日本初「オープンネーム」で事業承継のマッチング及びプラットフォームを運営
- ・これまで全国50以上の自治体・商工団体と連携、約70件のマッチングに成功

03 ピエゾ ソニック (株)Piezo Sonic Piezo Sonic

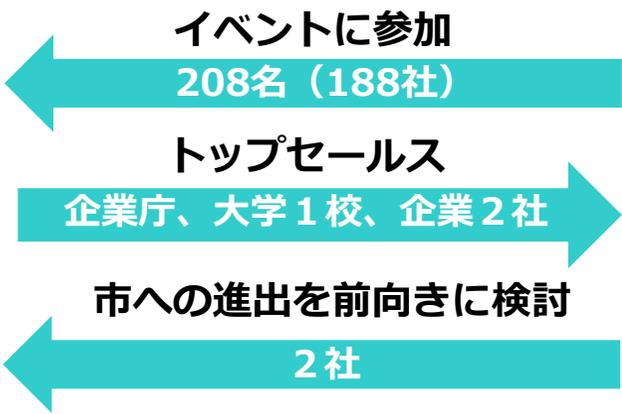
- ・待機電力ゼロのモータと、同モータを活用した搬送用自律移動ロボットの製造・販売
- ・J-TECH STARTUPに認定

04 サウンドアイ SoundEye SoundEye

- ・音声や特殊センサーを用いて、プライバシーを保護できるモニタリング製品の開発・販売
- ・シンガポール発スタートアップ

ジェトロ北九州と連携したグローバル展開支援

01 シンガポールでの誘致プロモーション



02 台湾・欧州への海外派遣プログラム

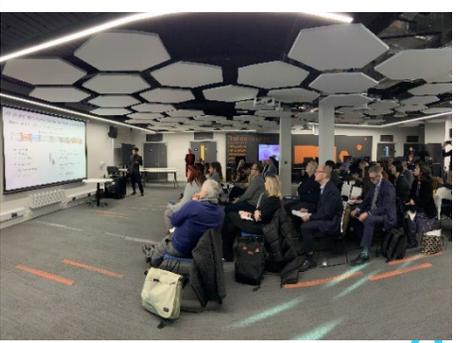


現地の大学やインキュベーション施設を訪問
「Taiwan Innotech Expo2023」への参加
学生によるピッチや交流会の実施

学生4名

ウェールズ政府や現地の大学を訪問
北欧最大級のスタートアップイベント
「SLUSH 2023」へ参加

学生4名



・派遣終了後、COMPASS小倉にて成果発表会を開催 (企業関係者40名程度参加)

事業体制整備に向けた支援

スタートアップ採用支援事業

目的

スタートアップの採用課題の解消
外部人材のマッチングを支援

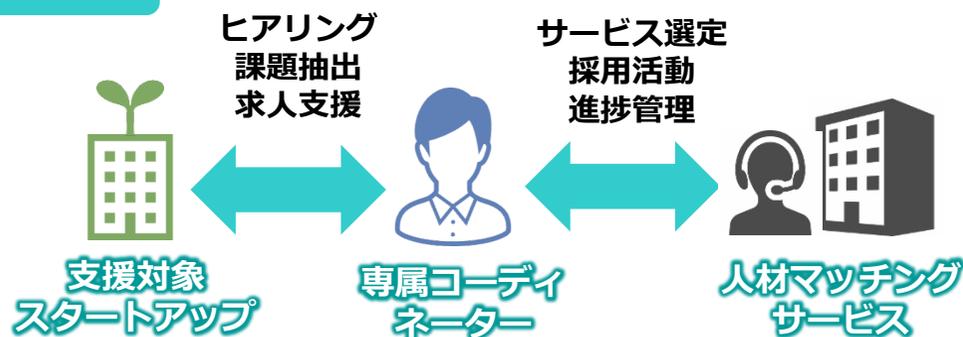
内容

- ・ヒアリングを通じた支援スタートアップの採用課題の把握
- ・人材支援の総合相談窓口として採用サービスのコーディネート

支援実績

- 01 スタートアップ9社と面談
- 02 うち7社の採用活動を支援
- 03 うち2社が4名を採用

概念図



DX推進支援

DX推進補助金

DXに関する費用全般が対象

※ECサイト構築、生産管理システム導入、
ペーパーレス、人材育成等

採択実績（令和5年度）

- ・補助件数 76件
- ・採択金額総額 98,669千円



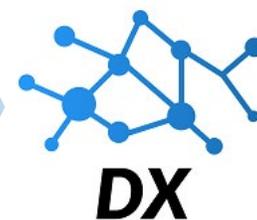
- デジタル化枠 : 上限 80万円（補助率1/2以内）
- DXモデル育成枠 : 上限200万円（補助率2/3以内）
- DXモデル枠 : 上限500万円（補助率2/3以内）
- サポート枠 : 上限500万円（補助率2/3以内）

DX推進プラットフォーム

デジタル化を
提案できる企業
（サポート企業）



マッチング



DX

Propulsion Platform
in Kitakyushu

DXを推進したい
市内企業
（ユーザー企業）



プラットフォーム参加企業 522社